

圏央道「千葉に希望」

公明新春の集いで太田氏

政風 ちば

公明党真本

部は16日、千

葉市内で「新

春の集い」を

開き、党本部の全国議員団
会議議長を務める太田昭宏
前国土交通相が、成田空港
とも連動する圏央道の整備
進展や訪日外国人客の増加
を挙げて「千葉は希望のあ
る県になる」と強調した。

県本部の富田茂之代表は
「県本部議員がしっかりと
足腰を鍛えて政策実現にま

い進みたい」と意欲。終了
後、3月の知事選では現職
の森田健作氏に対し、福祉
施策充実など政策協議を詰
めてから具体的な支援方針
を決める考えを示した。

集いには森田氏も出席。

来賓の県商工会議所連合会
の石井俊昭会長が国交相
時代の太田氏の手腕を評価
した上で「圏央道ができて
千葉県は本当によくなる。

せっかくできたんだからも
う一度知事をやってくださ
いと経済界各代表が集まっ
て決めた」と述べ、森田氏
を後押しする場面もあっ
た。